



編集・発行 湘南希望の郷
〒252-0825 藤沢市瀬郷 1003
TEL0466-48-4500

Index

■ 新年のご挨拶 P1	■ 「にやりほっと」発信 P2
■ せせらぎ会・希望のバトン P3	■ 行事予定・編集後記 P4



新年のご挨拶

理事長 五十嵐 紀子

皆様 新年明けましておめでとうございます。ご家族と共に夢を持って新年をお迎えの事と存じます。

さて昨年は、お正月の時点では大変張り切って居りましたのに、新型コロナウイルスに襲われ大変な年となってしまいました。そして全国あちこちでクラスターという集団感染が発生する中、当法人に於いては新設グループホーム“湘南あっとほーむ・ひだまり”の入居者さんも含め、湘南希望の郷でも一人の陽性者も出さずに新年を迎えることができました。

その代わりふくし村まつりも9月の希望寄席も、1月の新春の集い、チャリティコンサートの全てのイベントが中止となつてしまい、皆さんには寂しい思いをさせていただきました。

けれども、現場の職員の弛まざる緊張感と努力で、コロナウイルスとの闘いを続けてくれています。

昨年は本当に皆様にとっても我慢の年であったと思います。沢山の方々のご協力で打ち上げられた“コロナに負けるな 光友会 打ち上げ花火”で区切りをつけて、今年こそ明るく楽しい一年であることを祈りましょう。

皆様 改めて おめでとうございます。





ヒヤリハットならぬ

「にやりほっと」発信

今年度に入って、生活課の高坂・北村職員からの発案で「にやりほっと」と名打ったペーパーを毎月施設内に掲示し始めました。

「ヒヤリハット」ならぬ「にやりほっと」。なあとこれと読んでみると、利用者さんとの日常の中で交わされた会話が、それも「へえ～、楽しそうなお話ししてるのねえ。」と思わず二

ヤリになってしまう内容でした。これはご家族の方たちも耳にすれば日頃の生活ぶりが少しでもほっとしていただけるような一幕としてお伝えできることにもつながるのでは、と思います。どんな場面でご紹介をしていくか展開についてはまだまだ思案中ですが、そこで早速、高坂職員にインタビューをしました。

発行するきっかけと思いは？

会議で課題とされることは問題的なことが多いのですが、日常の支援の中で楽しい会話などもたくさんあるはずで、その内容も職員全体で共有できれば、入居者さんご本人の全体像をもっと理解できて、幅の広い支援に繋がると考えました。

個々の職員さんと話をするととても前向きな考えや意見を持っている人も多いのに、うまく表現できていないとも感じていたので、何か具体的な取り組みの企画をすることなど行動を起こすことへのきっかけづくりになればと思っています。



どうやって内容を把握していますか？

各職員が支援している中で入居者さん達との楽しい会話などの記録を残してもらっています。

ご機嫌な顔をされていた場面もしっかり皆さんにお届けしたいので、いろいろな記録の中から担当者が4～5題ほどピックアップして、掲示しています。

反響と今後の展開は？

少しずつですが、好評をいただいています。勤務の時間帯によって関わりができない場面の事を知ることができて、「いいね」と受け止めてくれる職員さんもいます。

今後は施設全体の職員さんが話題を提供して下さったり、短期入所の方たちにもスポットを当てて、もっと全体で取り組めるものにしていきたいです。ぜひ応援してください。

せせらぎ会だより

明けましておめでとうございます

昨年は、年末恒例の流行語大賞「三密」に象徴されるように、日本中いなく世界中が新型コロナウイルスの脅威に曝され感染症対策に忙殺された1年になりました。国内の新型コロナウイルス累計感染者数18万1242人・死者2604人(12月13日、

NHKニュース7)そして今も、年末年始の厳重なコロナ対策の渦中で迎えた新年。今年は十二支の牛の如く。忍耐強く希望の道を堅実に穏やかに歩みたいものです。

利用者自治会としても、私達の身近な所から最善の対策を講じて住人の権利擁護と親睦をはかり、QOL(生活の質)の向上に努めたいと思います。

2021年が、皆様にとりまして光あふれる希望の年に成ります様に衷心よりお祈り申し上げます。

令和三年 元旦 石原生美夫



お隣で頑張っています

神奈川ワークショップ 高野英夫

ご無沙汰しております「高野です」皆さんお元気で過ごされていますか？光友会に入職して23年、希望の郷に21年間在職し、2年前から神奈川ワークショップで就労支援分野の仕事をしています。長く介護に携わって来たので、就労支援での仕事出来るのか不安でしたが、周りの職員さんや利用者さんに助けられて何とかやっています。

ワークショップの建物は、希望の郷の隣にあり、職員室は2階(希望の郷・南通り側)にあるので窓を開けておくと時々希望の郷の方から入居者さんの元気な声が聞こえて来たり、職員さんと楽しそうに散歩をしている姿を見かけたりします。皆さん元気で過ごしているなど嬉しく思っています。希望の郷での楽しい思い出は、沢山ありますがその中でも、1泊2日で旅行へ行ったり、誕生日外食で夕飯を食べに行ったりと色々な外出・行事の機会があったことがとても印象に残っています。ただ、この1年は新型コロナウイルスがまん延し、外出どころかいつもの日常が日常ではなくなってしまうました。郷の皆さんも我慢をすることの多い生活を送っていると思いますが、早く収束をする事を願って、めげずに楽しい施設生活をとっています。

また、希望の郷の職員は、24時間・365日稼働しているので、気を抜くことなく、とても大変だと思います。隣の建物から見ていると「頑張っているなあ」と改めて思います。これからも無理をせず頑張ってください。

次の希望のバトンは、同じ就労支援部、ライフ湘南の辻本職員に渡します。

お正月の門前に構える門松

光友会の門松は、毎年職員が手作りしています。秋口から藁を確保したり、竹藪から太い立派な竹を切り出して来たりと準備もなかなか大がかりです。形よく仕上げるのも、さすが熟練のなせる業！と今年もよくご覧下さいね。



サンタが郷にやって来た!



毎年行われているクリスマス会も中止になって、入居者さんからもクリスマスどうなんだろうねと言うのを聞いて、担当職員のことを奮起させてくれました。飾り付けは美術プログラムの方たちが、施設のあちこちに飾り付けてくれて、クリスマスの雰囲気満タンにしてくれました。

そして12月16日、プレゼントをいっぱい抱えてサンタクロースがやってきました。トナカイたちに囲まれたサンタさんが皆さんのお部屋を訪れると、入居者の皆さんは本当にうれしそうな笑顔になって、今年のプレゼントは何だろうと早速中身が気になるようです。素敵なクリスマスケーキもお昼に美味しくいただきました。やっぱりクリスマスって楽しいねと満足した声を頂いて、今年も無事一年の締めくくりができたようです。



自治会 食事会

毎年恒例となった自治会主催のワイワイ食事が12月2日に行われました。今年のメニューは選択ではなく、鉄火丼一色でしたが中トロ・赤身のマグロの厚切りの刺身がてんこ盛りで、野菜たっぷりの豚汁と共に、海辺の食事処へ行っていただくような豪華な鉄火丼でした。大きな切り身を頬張ると、何とも言えない美味しさに誰もが笑顔になってしまいます。残念ながら一同に会しての食事会ではなくワイワイとはいきませんが、満足度高い食事会でした。



献立委員会



寒さが一段と身に凍みる季節、1年はあっという間に過ぎてしまうと思うこの頃です。12月のお食事は、自治会の食事会やクリスマス会の特別メニュー、またクリスマスイブの特別な御馳走と、長期化している自粛生活に少しでもお楽しみな食事と取り組みました。イブの夕食に用意したクリスマスメニューは、ミートローフ・骨付きチキン・マッシュツリー・グラタン・サラダをワンプレートに盛り合わせたもので、皆さんの好物を揃えたことはもちろん、心がワクワクと躍るような華やかな盛り合わせが皆さんに大好評をいただきました。目をキラキラ輝かせて「美味しかったぁ」と言っていただけで厨房職員も嬉しくなって、また次はどんなものを用意しようかと一緒に心が弾みます。

また今年も皆さんのお声を大切に、「美味しい食事」頑張ります。

● ナイトケアセンター工事が終わりました ●

9月中旬より行われていた塗装工事が完了しました。屋上防水工事もしっかりと行われ、化粧直したナイトセンターはすっかり明るく変身しました。皆様には大変ご不便をおかけいたしました。ご協力ありがとうございました。



編集後記

希望の郷は静かに新しい年を迎えました。昨年はコロナの影響で、外出や外泊が制限され、楽しみにしていたイベント等も中止になってしまいましたが、それでも住人さん一人一人の笑顔を見るたび、自分も頑張ろうと感化された一年でした。

さて、今年は改めてオリンピックイヤーでもあり、個人的には錦織圭選手率いる日本のテニスに注目をしています。昨年は怪我に泣いた一年であったので、今年は ATP (男子プロテニスツアー) を含め、復活を遂げた姿を楽しみにしています。また、世界中の人々が笑い感動に包まれた、良い一年になってほしいと願います。(K・H)

◆ 1月の予定 ◆



藤沢病院石井Dr.来診 7日(木)
 厚誠会歯科検診 12日(火)19日(火)26日(火)
 御所見病院 安田Dr.来診 13日(水)27日(水)
 健康診断 20日(水)
 三井眼科来診 21日(木)